

第52回日本東洋心身医学研究会

プログラム

開催日時

平成28年3月5日(土) 12:45~18:15

会場

品川インターシティホール

〒108-0075 東京都港区港南2-15-4

3/5(土)10:00以降 03-5479-0750

*緊急連絡先

TEL: 03-5418-7773 (3/4 (金) 17:00~3/5 (土) 10:00)

第52回日本東洋心身医学研究会会長 福永 幹彦

(関西医科大学 心療内科)

共催：日本東洋心身医学研究会  株式会社 ツムラ

©日本東洋心身医学研究会 ホームページアドレス
<http://www.k-kenkyukai.com/toyoshinshin/>

第52回日本東洋心身医学研究会 タイムスケジュール

12:45	開会の辞
12:55	一般演題セッション 45分 《5演題》 (6分口演・3分質疑)
13:40	一般演題セッション 45分 《5演題》 (6分口演・3分質疑)
14:25	ワークショップ(機能性身体症候群における漢方) 45分 《3演題》 (各演題10分・総合討論15分)
15:10	休憩 10分
15:20	日本東洋心身医学研究会研究奨励賞授与式 5分
15:25	EBM作業チーム報告 10分
15:35	EBM作業チーム報告 10分
15:45	会長講演 30分
16:15	休憩 15分
16:30	一般演題セッション 55分 《6演題》 (6分口演・3分質疑)
17:25	一般演題セッション 45分 《5演題》 (6分口演・3分質疑)
18:10	閉会の辞
18:15	

第 52 回日本東洋心身医学研究会 プログラム

会期：平成 28 年 3 月 5 日（土） 12:45 ～ 18:15

会場：品川インターシティホール 東京都港区港南 2-15-4

第 52 回会長：福永 幹彦（関西医科大学 心療内科）

開会の辞 第 52 回 会長 福永 幹彦（関西医科大学）

（ 12:45 ～ 12:55 ）

■ 一般演題

（ 12:55 ～ 13:40 ）

座長：木村 容子（東京女子医科大学東洋医学研究所）

1 . 木克土による食欲不振に抑肝散が奏効し寛解に至った全般的な不安障害の一例

医療法人社団ひのき会証クリニック併設和漢診療研究所¹⁾

医療法人社団ひのき会証クリニック神田²⁾

医療法人社団ひのき会証クリニック吉祥寺³⁾

○ 久永 明人¹⁾²⁾、小野 真吾²⁾、横山 浩一²⁾³⁾、檜山 幸孝²⁾³⁾

2 . 原因不明の下腿灼熱感に漢方薬が奏功した透析患者の 1 例

えのもとクリニック¹⁾、センブククリニック²⁾

○ 福原 慎也¹⁾、榎本 康博¹⁾、千福 貞博²⁾

3 . 複数の身体症状を訴えた症例に心身医学的治療と随証治療を併用し奏効した一例

近畿大学医学部内科学心療内科部門

○ 阪本 亮、奥見 裕邦、小山 敦子

4 . 漢方治療により脳血流改善がみられたアルツハイマー病の 1 例

- 脳血流 SPECT による評価 -

東北大学加齢医学研究所・仙台画像検診クリニック¹⁾、木戸クリニック²⁾

○ 小田野 行男¹⁾、伊藤 正敏¹⁾、須永 隆夫²⁾

5 . 摂食障害患者に対して漢方治療が有効であった 3 例

鹿島労災病院和漢診療センター¹⁾、国立国際医療研究センター国府台病院心療内科²⁾

東京女子医科大学東洋医学研究所³⁾

○ 藺田 将樹¹⁾、石川 俊男²⁾、山本 昇伯¹⁾

藤井 理恵¹⁾、田宮 大介¹⁾、伊藤 隆¹⁾³⁾

■ 一般演題

(13:40 ~ 14:25)

座長：小山 敦子（近畿大学）

6．補中益気湯により排便コントロールが改善した一症例

関西医科大学 心療内科学講座

○ 島津 真理子、福永 幹彦

7．脳出血治療後の脳神経外科、内科、神経内科、耳鼻科等の身体医学的に説明不能の発語減少、嘔気、経口摂取不良、下肢脱力等の症状が寛解増悪を繰り返し、1年間にわたり漢方薬治療を施行し、退院が可能になった1例

愛知県厚生連 知多厚生病院内科 丹村 敏則

8．大柴胡湯が奏効した耳鳴の1例

横浜市立大学 神経内科¹⁾、小菅医院・横浜朱雀漢方医学センター²⁾

○ 中江 啓晴¹⁾、小菅 孝明²⁾ 熊谷 由紀絵²⁾、田中 章景¹⁾

9．機能性身体症候群と診られる心因性頻尿と舌痛症の2症例

トヨタ記念病院 歯科口腔外科¹⁾、中部労災病院 心療内科²⁾

○ 牧野 真也¹⁾、町田 純一郎¹⁾、青木 義彦¹⁾

来川 歩未¹⁾、大竹 里奈¹⁾、芦原 睦²⁾

10．甘麦大棗湯の速やかな効果発現について

岐阜県総合医療センター 産婦人科・漢方外来 佐藤 泰昌

■ ワークショップ：機能性身体症候群における漢方

(14:25 ~ 15:10)

座長：千葉 太郎（盛岡友愛病院）

1．機能性身体症候群の疼痛に柴胡剤（四逆散）が有効であった10例の検討

関西医科大学 心療内科学講座

○ 水野 泰行、福永 幹彦

2．膀胱痛、胃痛に対して漢方薬が有効であった身体症状症（不安神経症）の一症例

社会医療法人明陽会 成田記念病院 麻酔科・ペインクリニック内科 大沼 哲朗

3．婦人科外来で思春期の心身症に漢方を用いて

香川県立保健医療大学看護学科¹⁾、香川大学医学部周産期学婦人科学²⁾

鈴木レディースクリニック³⁾

○ 塩田 敦子¹⁾、秦 利之²⁾、鈴木 恵子³⁾

《 総 合 討 論 》

《 休 憩 》

(15:10 ~ 15:20)

■ EBM 作業チーム報告

(15:25 ~ 15:35)

座長：岡 孝和（九州大学）

緩和医療における漢方製剤の EBM

近畿大学医学部内科学心療内科部門 奥見 裕邦

■ EBM 作業チーム報告

(15:35 ~ 15:45)

座長：岡 孝和（九州大学）

口腔領域愁訴におけるエビデンス フレイルに関わる味覚障害について

トヨタ記念病院歯科口腔外科 牧野 真也

■ 会長講演

(15:45 ~ 16:15)

座長：岡 孝和（九州大学）

総合診療外来における機能性身体症候群（Functional somatic syndrome）

関西医科大学心療内科学講座 福永 幹彦

《 休 憩 》

(16:15 ~ 16:30)

■ 一般演題

(16:30 ~ 17:25)

座長：端詰 勝敬（東邦大学）

11. 漢方薬に反応し10年以上の引きこもりから脱した起立性調節障害の35歳男性例

埼玉医科大学 神経内科

○光藤 尚、溝井 令一、田村 直俊、荒木 信夫、山元 敏正

12. 漢方治療と認知行動療法を行い改善した耳鳴・不眠の1例

鹿児島大学病院心身医療科¹⁾、鹿児島大学病院漢方診療センター²⁾

○森永 明倫¹⁾²⁾、緒方 慶三郎¹⁾、網谷 真理恵¹⁾²⁾、福 祐貴¹⁾、木下 和久¹⁾、園田 拓郎²⁾
沖 利通²⁾、山口 孝二郎²⁾、網谷 東方¹⁾、浅川 明弘¹⁾、乾 明夫¹⁾²⁾

13. 片頭痛を合併した中等度大うつ病性障害に漢方診療が奏功した1例

原土井病院総合診療センター¹⁾、原土井病院精神科²⁾、素心庵 栗山医院³⁾

九州大学大学院地域医療教育ユニット⁴⁾

○坂本 篤彦¹⁾、柳田 諭²⁾、上山 貴嗣¹⁾、小森 彩佳¹⁾
林 純¹⁾、栗山 一道³⁾、貝沼 茂三郎⁴⁾

14. 壮年夫婦間における抑肝散の夫婦同服の可能性について

大分大学医学部内分泌代謝・膠原病・腎臓内科学講座

○穴井 学、柴田 洋孝

15. 漢方方剤が奏功した思春期危機の一症例

まきメンタルクリニック 西崎 真紀

16. 双極性障害治療中のPMDDの増悪に対し漢方治療が有効であった1症例

つくばセントラル病院¹⁾、協和中央病院東洋医学センター²⁾、霞ヶ浦医療センター³⁾

筑波大学医学医療系災害精神支援学⁴⁾、野木病院⁵⁾、筑波大学附属病院⁶⁾

○岡村 麻子¹⁾、長田 佳世¹⁾、柴田 衣里¹⁾、田中 奈美¹⁾、竹島 絹子¹⁾

玉野 雅裕^{2) 6)}、星野 朝文³⁾、高橋 晶⁴⁾、加藤 士郎^{5) 2) 6)}

■ 一般演題

(17:25 ~ 18:10)

座長：吉内 一浩（東京大学）

17. 在宅高齢者の様々な心身症状に対する漢方治療

メンタルクリニック「Materia」・重度認知症デイケア「ことのは」 原口 泰法

18. 長期間に及ぶ化学物質過敏症の患者に漢方が奏功した一例

エスエル医療グループ 医療法人静晴会 金子内科 金子 晴生

19. 睡眠障害を伴う局所性多汗症への漢方薬の臨床効果

国立国際医療研究センター 心療内科¹⁾、五百山クリニック²⁾、赤城高原ホスピタル³⁾

○星野 隆之^{1) 2) 3)}、豊田 彩花¹⁾、川口 容子¹⁾、橋本 彩果¹⁾、星野 綾美²⁾、苅部 正巳¹⁾

20. スタジオ リカ クリニックにおける半夏厚朴湯処方例の検討

スタジオ リカ クリニック 田中 理香

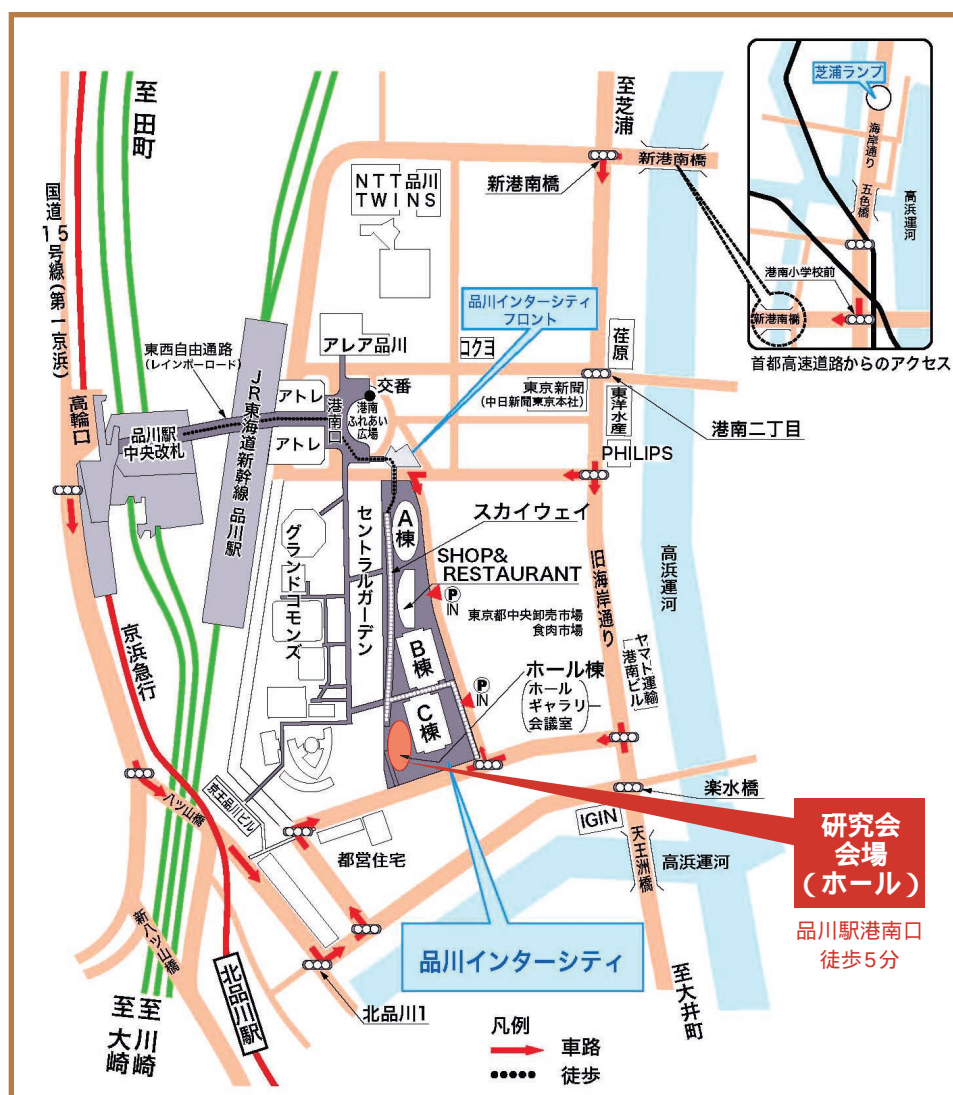
21. 東日本大震災被災者のPTSD様状態に対して加味逍遙散の効果が認められなかった心理的状态

東北大学サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター高齢者高次脳医学研究部門 関 隆志

閉会の辞 第52回会長 福永 幹彦（関西医科大学）

(18:10 ~ 18:15)

会場案内図



電車（JR在来線・新幹線および京急）でご来館の方法

JRおよび京急で『品川駅』下車。港南口へお進みください。

港南口を出ますと、そのまま品川インターシティ2Fのスカイウェイに続く歩道橋があります。品川インターシティA棟の楕円形のビルがあり、手前の壁面にビル名の表示があります。

ステンレスの看板の矢印にそって、スカイウェイを奥に直進してください。

（A棟ビル内には入らず、セントラルガーデン沿いのスカイウェイをお進みください。）

ホールの案内がありますので、階段を下り、自動ドアを入るとホールの正面入口がございます。

（ホールはC棟となりのホール棟でございます）

*一般講演は発表6分、質疑3分です。

*日本心身医学会認定医・専門医の更新に必要な単位：出席3単位

*日本心療内科学会認定心療内科専門医の更新に必要な研修単位：出席2単位

*参加費：2,000円（当日、受付にて徴収させていただきます）

*学術集会終了後、情報交換会を予定しております。

学術集会共催事務局

〒107-8521 東京都港区赤坂2-17-11

株式会社ツムラ 学術企画部内

TEL：03-6361-7187（直通）

FAX：03-5574-6668